

平成29年度第2回

桑名市上下水道事業  
経営審議会

# 目次

## (1) 平成28年度決算の概要について

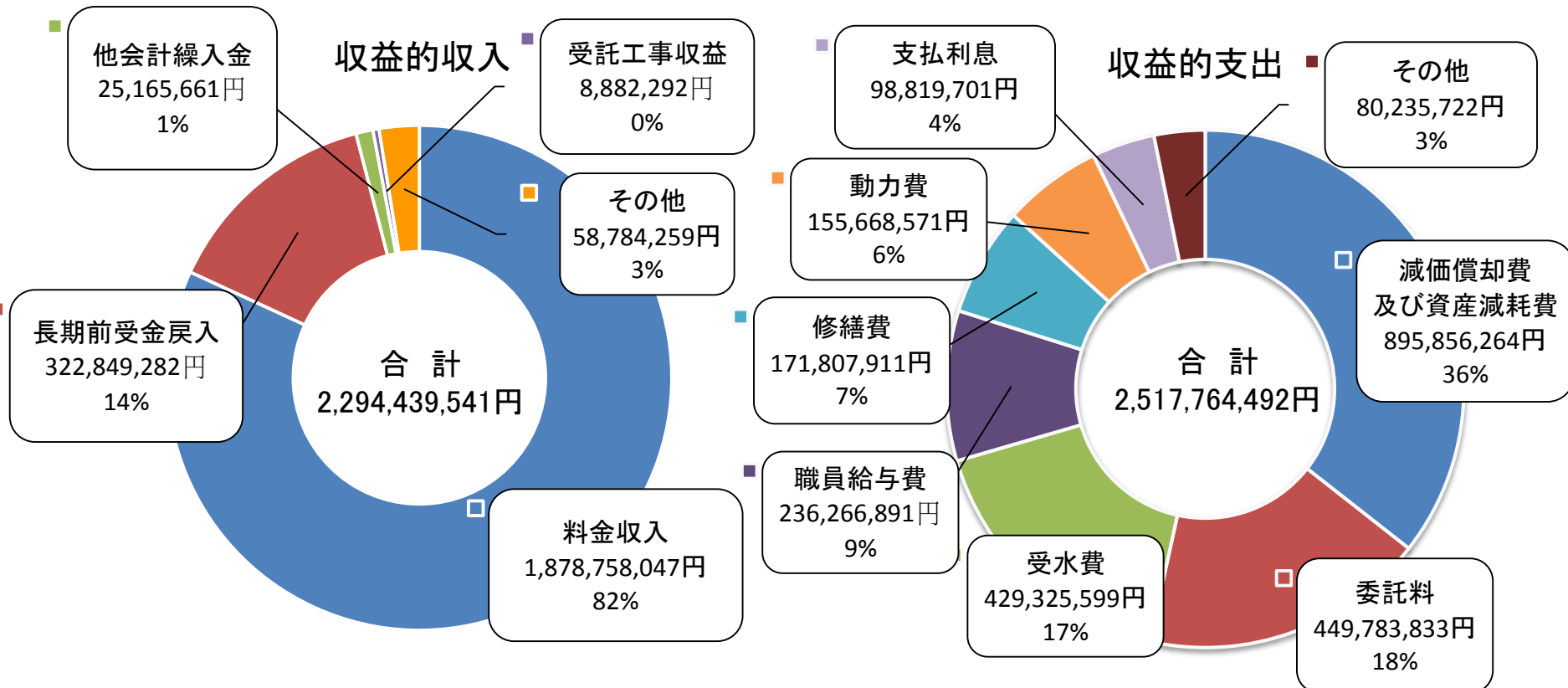
- ①水道事業・・・1
- ②下水道事業・・・5
- ③効率化・経営健全化の取組・・・9

# (1) 平成28年度決算の概要について

## ① 水道事業

1. 収益的収支: 純損失 223,324,951円

収益的収支とは  
当該年度一年間の経営活動に伴い発生する  
収益とそれに対応する費用



・ 他会計繰入金		
消火栓維持負担金	3,294,315円	} 計 25,165,661円
退職手当負担金	19,797,346円	
児童手当・基礎年金拠出金	2,074,000円	

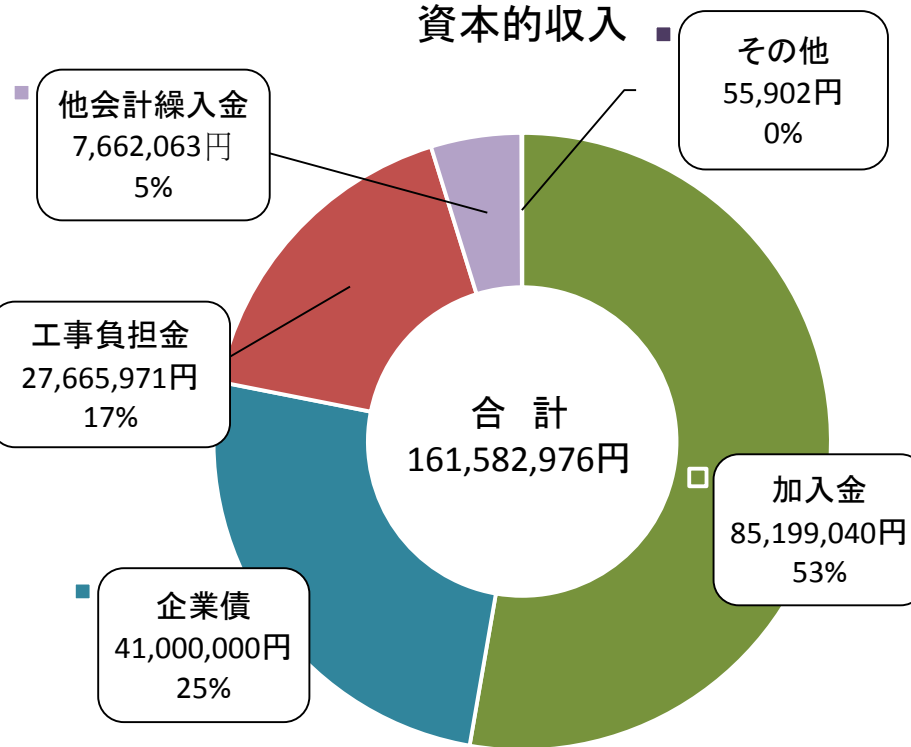
資本的収入が資本的支出に不足する額、  
905,031,775円は当年度分消費税及び地  
方消費税収支調整額37,643,732円、過年  
度分損益勘定留保資金867,388,043円で  
補てんしています。

資本的収支とは  
支出の効果が翌年度以降におよぶ費用  
や長期負債にかかる支出とこれらに対応  
する財源

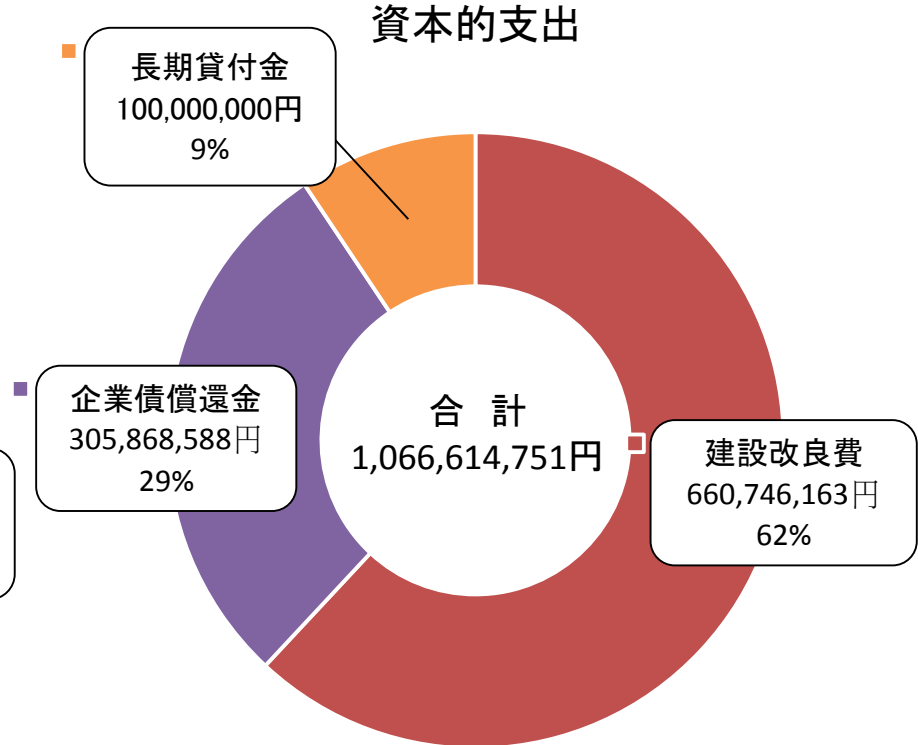
## ①水道事業

### 2. 資本的収支

資本的収入



資本的支出



・ 他会計繰入金  
消火栓設置負担金

7,662,063円

## ①水道事業

### 平成28年度 建設改良事業等の内訳

(単位:千円、税込)

項目	経営戦略	決算	差 額
機器更新事業	196,802	178,890	▲ 17,912
基幹管路整備事業	68,366	59,887	▲ 8,479
配水管路更新事業	343,629	267,163	▲ 76,466
多度水源開発事業	1,900	0	▲ 1,900
上野配水池更新事業	0	0	0
耐震調査事業	0	21,510	21,510
変更認可申請	0	0	0
BCP計画	1,900	2,732	832
水安全計画	0	0	0
伊勢大橋連絡管整備	166,667	16,541	▲ 150,126
その他	168,135	116,755	▲ 51,380
合計	947,399	663,478	▲ 283,921

## ①水道事業

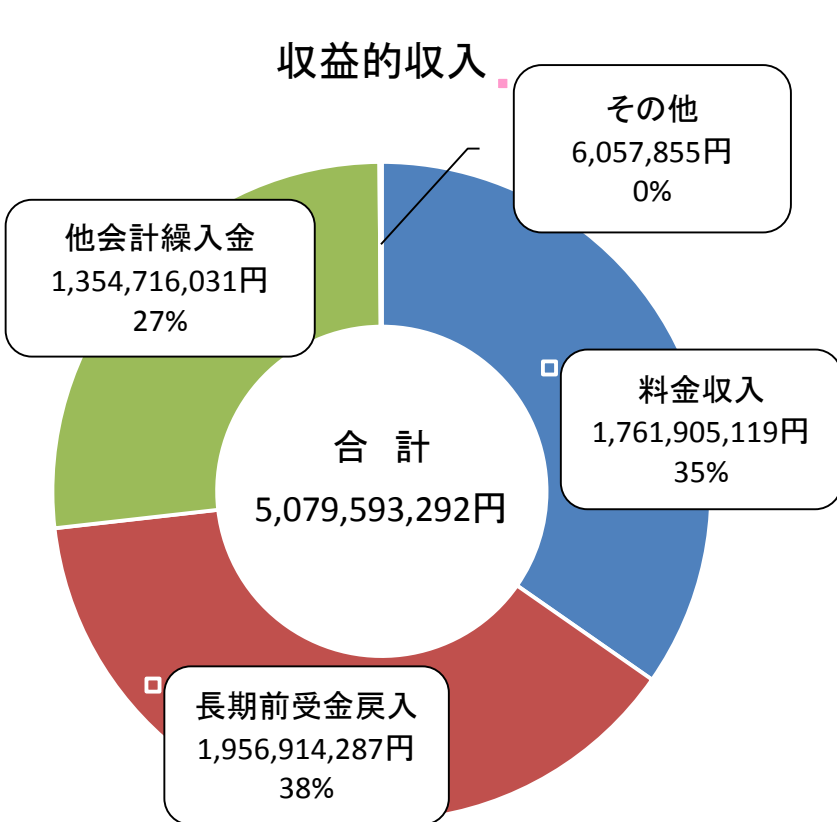
### 平成28年度 指標の比較

指標	経営戦略	決算	差
経常収支比率	90.1 %	91.1 %	1.0 %
累積欠損金比率	21.0 %	13.3 %	▲ 7.7 %
供給単価	109.0 円	108.8 円	▲ 0.2 円
給水原価	128.1 円	126.3 円	▲ 1.8 円
料金回収率	85.3 %	86.1 %	0.8 %
有収率	85.6 %	84.6 %	▲ 1.0 %

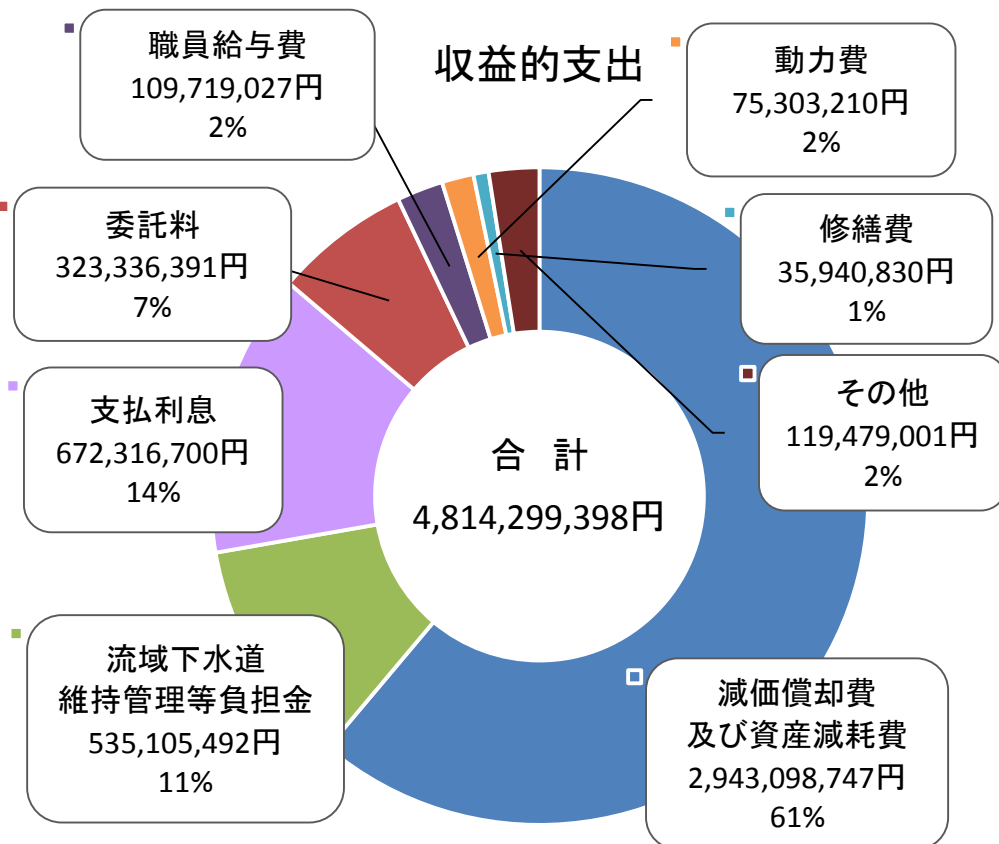
## ②下水道事業

### 1. 収益的収支: 純利益 265, 293, 894円

#### 収益的収入



#### 収益的支出



#### ・収益的収入

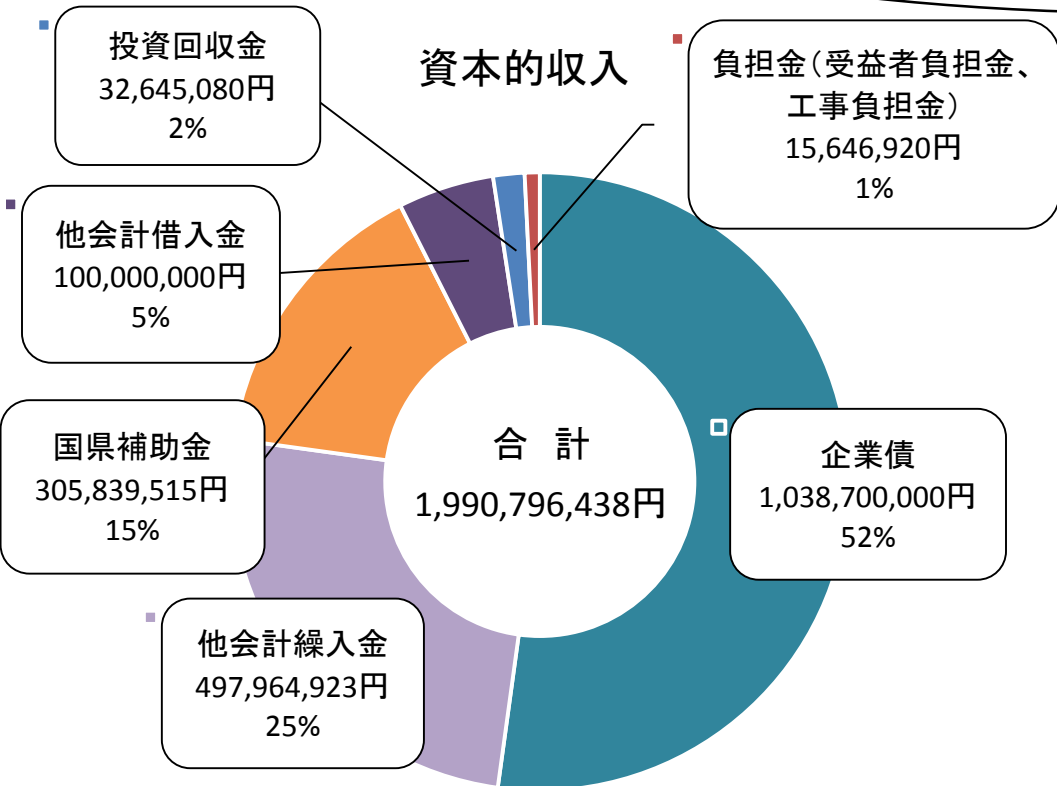
雨水に関する経費	732,459,999円	} 計 1,354,716,031円
退職手当負担金	22,680,954円	
総務省繰出基準に基づくもの (利子分等)	587,773,472円	
総務省繰出基準に基づかないもの	11,801,606円	

## ②下水道事業

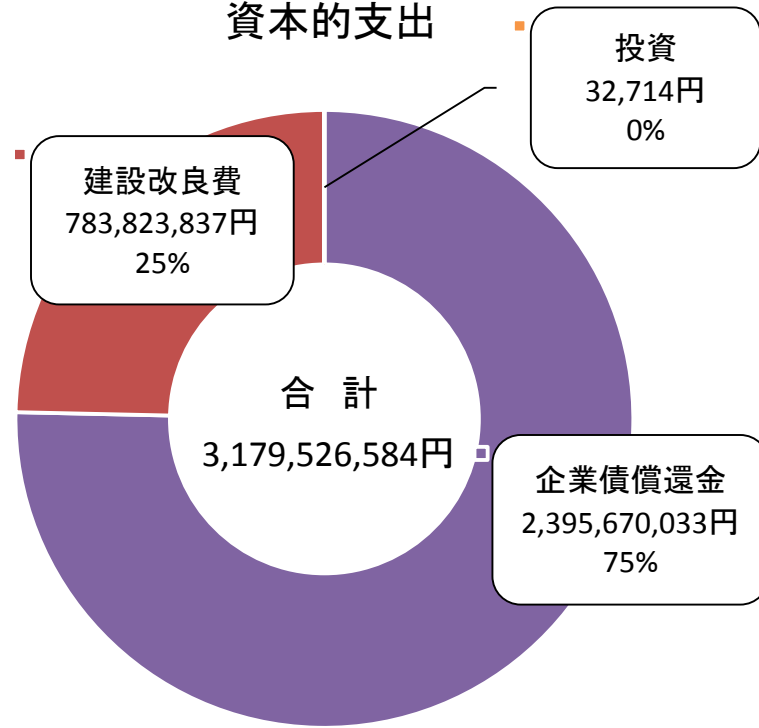
### 2. 資本的収支

資本的収入が資本的支出に不足する額1,188,730,146円は  
 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額  
 6,128,579円、過年度分損益勘定留保資金371,614,095円、  
 当年度分損益勘定留保資金542,072,312円、減債積立金  
 268,915,160円で補てんしています。

#### 資本的収入



#### 資本的支出



#### ・資本的収入

雨水に関する経費	39,904,606円	} 計 497,964,923円
総務省繰出基準に基づくもの(元金分)	386,888,208円	
総務省繰出基準に基づかないもの	71,172,109円	



## ②下水道事業

### 平成28年度 建設改良事業等の内訳

(単位:千円、税込)

項目	経営戦略	決算	差 額
汚水管渠整備事業	387,546	472,093	84,547
汚水中継ポンプ場整備事業	0	0	0
雨水管渠整備事業	21,475	5,499	▲ 15,976
雨水ポンプ場整備事業	101,535	40,270	▲ 61,265
処理場整備事業	119,000	148,992	29,992
農業集落排水統合事業	0	0	0
流域下水道建設負担金	61,376	42,682	▲ 18,694
その他	106,923	74,288	▲ 32,635
合計	797,855	783,824	▲ 14,031

## ②下水道事業

### 平成28年度 指標の比較

指標	経営戦略	決算	差
経常収支比率	101.4 %	105.6 %	4.2 %
累積欠損金比率	- %	- %	- %
使用料単価	162.9 円	164.0 円	1.1 円
汚水処理原価	157.1 円	164.0 円	6.9 円
経費回収率	103.6 %	100.0 %	▲ 3.6 %
有収率	86.5 %	85.6 %	▲ 0.9 %

# ③効率化・経営健全化の取組

## 1. 組織、人員、定員、給与に関する事項

### (1) 効率的な組織の整備・定員管理の推進

⇒

【水道】	H28	H27	増減	【下水道】	H28	H27	増減
事務職員	15	16	-1	事務職員	2	1	1
技術職員	18	17	1	技術職員	19	17	2
合計	33	33	0	合計	21	18	3

### (2) 人材の育成・確保

⇒実施設計研修・建築技術研修への参加、BCP研修の実施。

### (3) 企業職員の給与の適正化

⇒一般会計における方針に合わせて、人事院勧告を適用し、適正な給与制度の運用に努めている。

### (4) 人事管理・退職管理

⇒人事評価実施要項に基づき、能力及び実績に基づく人事管理を実施。

## ③効率化・経営健全化の取組

### 2. 広域化及び民間の資金・ノウハウの活用に関する事項

⇒施設の維持管理やメーターの検針及び料金の徴収業務等で民間のノウハウを活用。

### 3. その他の経営基盤の強化に関する事項

#### (1) 企業環境の整備

⇒本市他部門やその他関係機関との連携を維持・強化。

#### (2) 資金の有効活用等

⇒遊休地（桑名市赤尾台6丁目、9筆、2,073.48㎡）

#### (3) 新たな技術の活用

⇒コストキャップ型下水道事業により、新しい技術の活用や、大規模工事発注を行い事業費の抑制に努めている。

### ③効率化・経営健全化の取組

#### 4. 資金不足比率に関する事項

⇒資金不足は生じていない。

#### 5. 資金管理・調達に関する事項

⇒料金改定に向けて、経営審議会を5回開催して審議。他会計繰入金、補助金、受益者負担金、企業債の借入等により資金を確保。

#### 6. 情報公開に関する事項

⇒経営審議会の開催。ホームページにて議事要旨や資料等を公開し、見える化に努めている。

## ③効率化・経営健全化の取組

### 7. その他重点事項

#### (1) 防災対策の充実、危機管理等の体制整備

⇒平成29年度末に完成予定であった計画を前倒しして、平成28年度に「桑名市上下水道事業災害時事業継続計画(地震対策編)」として策定。

#### (2) 入札手続きの適正化

⇒部内設計・入札審査委員会を定期的に行い、各種契約手続きの適正化に努めている。

・一般競争入札 57件

# 戦略の検証・更新等

経営戦略は毎年度進捗管理(モニタリング)を行うとともに、4年に一度を目安として見直し(ローリング)を行うこととする。見直しにおいては、戦略の実行状況、投資・財政計画と実績とのかい離やその原因に対する分析を行い、その結果を次期戦略へと反映していくこととし、計画策定(Plan)、実施(Do)、検証(Check)、見直し(Action)のプロセスにおいては学識経験者等、行政外部の意見を聴取し、客観的かつ合理的な検証・見直しが行われるように留意する。あわせて、本経営戦略において実施しているように、経営比較分析表の各種経営指標を活用し、経営環境の類似する団体の上下水道事業と経営状況の比較分析を行うなどして経営状況を的確に把握し、経営健全化・効率化に取り組んでいく。